

伊藤忠主催の船用アンモニア燃料協議会で講演
～ 主要船級のアンモニア燃料船ガイドラインの要件を比較・説明 ～

一般財団法人次世代環境船舶開発センター（Planning and Design Center for Greener Ships : GSC）（注1）は、本年1月25日、34企業・団体が参加する船用アンモニア燃料に関する「協議会」（主催：伊藤忠商事株式会社）（<https://www.itochu.co.jp/ja/news/news/2021/210729.html>）からの依頼により、船舶設計者の視点から主要船級協会のアンモニア燃料船に関するガイドラインの概要について講演を行いました。講演では、主に船級間の要件の差異についての比較結果について説明し、参加者からは様々な要件に対応するための設計の考え方などについての質問や、国際的に統一された要件を期待する声がありました。

GSCは同協議会の参加メンバーではありませんが、今回の講演を機に同協議会との連携を今後深めていくこととなりました。これからも国際海運のゼロエミッション化に向けた新たな船舶の企画・開発・情報発信を通じ、日本の海事産業の発展に貢献できるよう取り組んで参ります。

（注1）一般財団法人次世代環境船舶開発センターは、これまで蓄積してきた日本の造船業の力を糾合して、現在ある、また、今後開発が進む関連の環境技術を統合して最先端の船舶を持続的に企画・発信する中核的な組織として、国内の造船業有志により、2020年10月に設立されました。この理念のもと、高度な環境性能船の開発、商品化に係る各種調査及び研究開発に取り組んでいます。（ホームページ URL：<https://pdcgs.or.jp/>）